平成２０年度　第３６回全国高等学校選抜卓球大会愛媛大会要項

主　催　　（財）日本卓球協会・（財）全国高等学校体育連盟
共　催　　愛媛県高等学校体育連盟
後　援　　文部科学省・愛媛県・愛媛県教育委員会・松山市・松山市教育委員会
　　（財）愛媛県体育協会・
主　管　　（財）全国高等学校体育連盟卓球専門部・愛媛県卓球連盟・松山市卓球協会
　　愛媛県高等学校体育連盟卓球専門部

１　期　日　　(1)開会式　　平成２１年３月２６日（木）
　　(2)競　技　　平成２１年３月２６日（木）～２８日（土）
　　(3)閉会式　　平成２１年３月２８日（土）競技終了後

２　会　場　　愛媛県武道館
　　〒７９０－０９４８　愛媛県松山市市坪西町５５１番地
　　電話　０８９－９６５－３１１１

３　競技種目　　(1)男子学校対抗　　(2)女子学校対抗
　　(3)男子シングルス（２部）　　(4)女子シングルス（２部）

４　競技日程　　第１日目　３月２６日（木）
　　９：００～　　学校対抗抽選会
　　１０：３０～　　監督会議
　　１１：３０～　　開会式
　　１３：００～　　男女学校対抗　　予選リーグ第１試合
　　男女シングルス　予選リーグ第１試合
　　第２日目　３月２７日（金）
　　９：００～　　男女学校対抗　　予選リーグ第２～３試合
　　決勝トーナメント１回戦
　　男女シングルス　　予選リーグ第２～３試合
　　決勝トーナメント１回戦
　　第３日目　３月２８日（土）
　　９：００～　　男女学校対抗　　準々決勝・準決勝・決勝
　　１１：００～　　男女シングルス　　準々決勝・準決勝・決勝
　　１５：００～　　閉会式（競技終了後）

５　競技規定　　(1)現行の日本卓球ルールを適用する。
　　(2)選手は、（財）日本卓球協会発行の平成２０年度ゼッケンを背中に付けること。
　　ベンチ入りする監督については、監督証（日本卓球協会発行の平成２０年度監督ワッペン）を左袖につけること。
　　(3)競技用ユニホームは、（財）日本卓球協会公認マークのついたものとし、明らかに異なった色のものを２着以上持参すること。
　　(4)男女シングルス（２部）のアドバイザーのベンチ入りを以下の条件で認める。
　　①アドバイザーは１名とする。
　　②アドバイザーの資格は、大会申込時にエントリーされた当該校の監督・選手に限る。
　　③アドバイザーは試合開始と同時に選手とともに入場する。ただし、試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートには復帰できない。
　　(5)男女学校対抗予選リーグ及び男女シングルス（２部）においてはタイムアウト制を採用しない。
　　(6)部旗の掲示は、２００ｃｍ（ヨコ）×１５０ｃｍ（タテ）以内のものを１校１枚とする。
　　(7)接着剤によるラバーの張り替えは、大会会場の指定された場所で行うこと。なお、日本卓球ルールにより接着剤の検査をすることがある（ルール変更があれば、その変更に従う）

6　競技方法　(1)全種目１１本５ゲームマッチ、予選リーグ・決勝トーナメント方式による。

(2)学校対抗（団体戦）について

①３チームによる予選リーグを行い、各リーグ１位校が決勝トーナメントに進出する。

②試合順序は次のとおりとする。

順　序	1	2	3	4	5
対　戦	S	S	D	S	S

３番のＤ（ダブルス）は、１番・２番のＳ（シングルス）に出場した選手同士で組むことはできない。なお、Ｓ（シングルス）はすべて異なる選手とする。

③選手登録人数は４名以上７名以内とし、補欠は認めない。ただし、外国籍選手は２名以内とする。

④勝敗は３試合先取で決する。決勝トーナメントより２台を使用する。

(3)シングルス（２部）について

３名による予選リーグを行い、各リーグ１位の選手が決勝トーナメントに進出する

(4)審判について

①学校対抗については、開催県審判員・高校生補助員で行う。

②シングルス（２部）の予選リーグは、試合のない選手が副審を行う。

7　使用球及び試合卓球台　(1)使用球は、（財）日本卓球協会公認の４０mm白球とする。

(2)使用卓球台は、（財）日本卓球協会公認で、色はブルーとする。

8　参加資格　(1)選手は、学校教育法第１条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。

(2)選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技要項により全国大会の参加資格を得たものに限る。

(3)学校対抗は、最高学年を除いてチーム編成をしなければならない。すなわち平成３年４月２日から平成５年４月１日に生まれたもので、平成２０年４月２日を起算とし、満１８歳未満の者であること。

(4)チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

(5)統廃合の対象になる学校については、当該校を含む合同チームによる大会の参加を認める。

(6)転校後６ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各ブロック高等学校体育連盟会長・各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。

(7)外国籍選手の出場については、（財）日本卓球協会に登録された者であること。

(8)出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校の学校長の承認を必要とする。

(9)選手は、当該年度に（財）日本卓球協会に登録された者であること。

(10)学校対抗の選手変更については、以下の条件で認めることがある。

病気等によりやむを得ない場合は、所定の用紙に必要事項を記入し（学校長印、顧問印が必要）診断書を添え、監督会議までに競技運営委員長へ届け出て、承認を得る者とする。

(11)参加資格の特例

①上記(1)、(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が認めた生徒について別途に定める規定に従い　大会参加を認める

②上記の(3)について、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、学校対抗においては２回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

１　学校教育法第８２条の２、８３条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会参加を認められた生徒であること。

２　以下の条件を具備すること。

(1)大会参加を認める条件

①（財）全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

②参加を希望している専修学校及び各種学校にあっては、年齢・修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

③各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。

④各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間が高等学校に比べて著しく均衡を失しておらず、運営が適切であること。

(2)大会参加に際して守るべき条件

①全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目・大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

②大会参加に際しては、当該校の教職員が引率するとともに、万一の事故に備えて損害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

③大会開催に要する経費については応分の負担をすること。

９　引率・監督　(1)引率責任者は、学校対抗の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。

(2)監督は、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入し、その証明書を添付した「外部指導者申請書」を大会参加申込時に提出することを条件とする。

10　参加制限　(1)学校対抗（団体戦）男女各４８チーム

北海道　３　　東北　５　　関東　１０　　北信越　４　　東海　５　　近畿　７

中国　４　　四国　３　　九州　６　　開催県　１

(2)シングルス（２部）各都道府県　男女各１名、　開催県男女各１名

①各都道府県予選会で学校対抗で１・２位になった学校、及び本大会への出場権を有する学校からは出場できない。

②過去において、下記の大会に出場したり、エントリーした者は出場できない。

ア　全国高等学校選抜卓球大会（学校対抗・シングルス）

イ　全国高等学校総合体育大会卓球競技（学校対抗・個人戦）

ウ　国民体育大会

エ　全日本卓球選手権大会（一般、ジュニア、ダブルス）

11　申込方法　(1)所定の申込用紙に必要事項を記入し、３部コピーして、下記申込先［A］［B］に１部ずつ書留郵便で送付すること。１部は必ず該当の学校に保管すること。

(2)各ブロックの責任者は、学校対抗のブロック予選の順位を［A］［B］にそれぞれ送付すること。

(3)申込期限　平成２１年２月１９日（木）必着

(4)申込先

［A］〒４４５－８９４７　愛知県西尾市亀沢町３００　鶴城丘高等学校内
全国高等学校体育連盟卓球専門部事務局長　坂部　忠彦
TEL（０５６３）５７－５１６５　　FAX（０５６３）５４－６９６２

［B］〒７９９－３１１１　愛媛県伊予市下吾川１４３３番地
愛媛県立伊予農業高等学校内
愛媛県高等学校体育連盟卓球専門部　戸田　明男
TEL（０８９）９８２－１２２５　　FAX（０８９）９８３－４１７７

※個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は本体活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。

12　参加料　(1)参加料　①学校対抗　１チーム２３，０００円
②シングルス（２部）　１名　２，５００円
(2)納入方法　①参加校ごとに下記の口座へ振り込むこと。
②振込先指定銀行
金融機関名　伊予銀行　郡中支店
口座番号　１７８１７１７
口座名義　第３６回全国高等学校選抜卓球大会
実行委員会　代表者　戸田　明男
※　現金自動振替機を使用のときの口座名義は
「エヒメコウコウセンバツタッキュウタイカイ」を使用する。
(3)振り込み期限　平成２１年２月１９日（木）

13　表　彰　(1)学校対抗　①第１位から第５位（ベスト８）までを表彰する。
②優勝チームの１名に殊勲賞を授与する。
③準優勝チームの１名に敢闘賞を授与する。
(2)シングルス（２部）　第１位から第５位まで（ベスト８）までを表彰する。
(3)前年度優勝校にはレプリカを授与する。

14　組合せ　(1)学校対抗は、参加校の監督・主将による公開抽選において行う。
(2)シングルス（２部）は、（財）全国高等学校体育連盟卓球専門部による抽選において行う。

15　宿　泊　(1)別紙宿泊要項による。

16　諸会議　(1)全国理事会　３月２５日（水）１６：００～（於　愛媛県武道館中会議室）
(2)学校対抗抽選会　３月２６日（木）　９：００～（於　愛媛県武道館大会議室）
(3)監督会議　３月２６日（木）１０：３０～（於　愛媛県武道館大会議室）

17　連絡事項　(1)プログラムの無料配布、下記の通りとする。
①各都道府県監督　１部
②学校対抗各出場校　３部
③個人戦出場校　１部
(2)競技中の疾病・傷害での応急処置は、主催者側の負担とするが、その後の責任は負わない。なお、参加選手・役員は健康保険証を持参すること。
(3)引率責任者は、選手の行動に対してすべての責任を負うものとする。選手は高校生の本分を十分自覚して行動すること。
(4)開会式の服装は、ユニホームとする。
(5)練習会場及び日程については、大会本部より事前に連絡する。
(6)申し込み不備による問い合わせの諸経費は当該都道府県の負担とする。
(7)シングルス（２部）に出場する学校は、帯同審判員同行の必要はない。